

回覧

自治会法人
松葉町自治会

自治会だより

令和6年 6月1日
令和6-02号
総務部



松葉町ホームページ
はこちら

***** 令和6年 5月度 定例役員会 議事報告 *****

開催日：令和6年5月11日（土）



6月の誕生花
あじさい

会長挨拶

以下の2点について話がありました。

- ・光が丘地区「ふるさとまつり」、今年は正式に中止が決定。代わって、8月31日（土）「こども未来ワールド」（於並木小学校）を開催。
- ・防犯灯の新設要望の調査報告を依頼。有無に係わらず報告書は提出を。

協議事項

① 本部より

- ・特にありませんでした。

② 専門部より

- ・防犯防災部より、資料①松葉町自治会自主防災訓練について報告があり6月9日（日）陽光小体育館において開催。会員の皆様には回覧（資料②）でお知らせする予定。併せて市社協と赤十字の募金と防災訓練終了後は6月度の役員会を実施したい旨の説明がされ、了承されました。
(6月度役員会：6月8日（土）→6月9日（日）に変更)
- ・体育部より、レクリエーション実行委員会発足について立ち上げの承認を求めた結果、賛成多数で承認されました。なお、実行委員会を傍聴したい方は事前に申し込んでいただければ認め、意見や質問の趣意書などを出して頂ければ対応していきたいとの説明がありました。

報告事項

① 本部より

- ・資料④6月度役員会開催について、再度、防災訓練と同日開催の連絡がありました。
- ・資料⑤自治会費減免申請書について、会員の長期不在などで自治会費が徴収できないとき、役員に対して一時的な救済措置としての届出書を準備していることの説明がありました。
- ・資料⑥令和5年度定期総会資料の一部訂正について会員への配布前の確認依頼がありました。（5月15日の回覧で配布済）

② 専門部より

- ・環境整備部より、資料③春の町内清掃について報告がありました。
「5月26日（日）午前9時から20分程度自宅周辺の除草や清掃」
- ・文化部より、5月12日（日）に 納涼大会実行委員会の幹部会第1回を開催するとの報告がありました。（実施済）

裏面につづく

- ・福祉厚生部より、市社協賛助会費と赤十字募金についても、再度、防災訓練の6月9日(日)に併せて受け付けるので、ご協力願いたいとの報告がありました。

その他

今年度最初の地区ごとに分かれて（4地区）の意見交換が行われました。

初めに自己紹介から始めていただき、テーマは自由として話し合っていただきました。犬の散歩で粪や尿を処理しない人がいる、スケボーなどで危険な遊び方が見受けられる、電柱の鳥が問題、止まれの標識があった方がよい場所がある、空き家や木立が多くなっている、など普段から気になっていることから、高齢化、組役員の選出に苦労している、年齢に応じた形で活動に参加できると良い、ここで育ってきたのでこの地域を大切にしたい、子どもが幼かった時にお世話になったので恩返しがしたい、などなど課題だけでなく前向きなご意見なども出ました。

【配布資料】

資料①	松葉町自主防災訓練計画
資料②	回覧事前確認用：会員向け上記訓練のお知らせ
資料③	春の町内清掃について
資料④	6月度役員会開催について
資料⑤	自治会費減免申請書について
資料⑥	令和5年度定期総会資料の一部訂正< P13, P14 >

【次回の予定】

令和6年6月9日（日）陽光小にて防災訓練後を予定しています。
当日は防災訓練の受け付けと同時に市社協賛助金、赤十字募金の受け付けもあります。

【会議出席情報】

本部役員：欠席_会長、他出席 / 組代表：欠席無し

【忘れていませんか】

新生児祝金：慶弔規定第3条（定期総会資料P.38）

会員世帯で令和5年4月1日以降に出生した新生児に対して施行された新たな規定です。対象の方は組役員に連絡して「会員異動届」に記入して提出してください。

【あいさつ運動：今月の標語】

『あいさつは心のとびら開くカギ』

（令和5年度「あいさつ運動標語」優秀作品）

回覧

会員各位

納涼大会

令和6年6月吉日

松葉町自治会納涼大会実行委員会
大会会長 馬場 吉博

「おはやし」やってみたい子集まれ～！！

日頃から自治会活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、来る8月3日(土)・8月4日(日)に松葉町自治会納涼大会が開催されます。
今年も、おはやしでお祭りを盛り上げてくれる**小学生(中学生～大人もOK)**を募集します！！

今年は、**初級コース(体験)**と**上級コース(本格)**に分けて募集します。(練習や教えてくれる方、発表の場等が別となります) 希望するコースを選んでください。

- ◆ 見学をしてから決めてOKです
- ◆ 途中で、初級 ⇄ 上級の変更もOKです
- ◆ 子ども会の回覧にてお申し込みでもOKです

	初級コース	上級コース
練習日	7月 7日(日) 14日(日) 20日(土) 28日(日) 30日(火) 8月1日(木)	7月 7日(日) 11日(木) 15日(月) 18日(木) 20日(土) 21日(日) 22日(月) 25日(木) 29日(月) 8月1日(木)
時間	10:00~11:30	18:30~20:00
教えてくれる方	羽鳥・清水	蛭田・早川・はやし連
対象	小学1年生～大人まで	小学4年生～大人まで
練習場所	松葉町自治会館2階	松葉町自治会館2階

※申込方法：別紙参加申込書を本部役員宅又は、自治会館ポストへ投函下さい

※申込締め切り：6月20日(木)

文化部長 松本 栄策

「おはやし」参加申込書

(初級コース ・ 上級コース)

希望のコースを○で囲んでください

氏名	学年	電話番号	組(自治会)

記入した申込書は、本部役員宅 又は、自治会館のポストに投函下さい(6/20 締切り)

-----きりとり-----

「おはやし」参加申込書

(初級コース ・ 上級コース)

希望のコースを○で囲んでください

氏名	学年	電話番号	組(自治会)

記入した申込書は、本部役員宅 又は、自治会館のポストに投函下さい(6/20 締切り)

-----きりとり-----

「おはやし」参加申込書

(初級コース ・ 上級コース)

希望のコースを○で囲んでください

氏名	学年	電話番号	組(自治会)

記入した申込書は、本部役員宅 又は、自治会館のポストに投函下さい(6/20 締切り)



令和5年度定期総会が3月24日（日）陽光台小学校体育館で行われました。議事の概要は次の通りです。

はじめに

・令和5年度事業、決算、監査結果が報告され、中止となつた事業についての情報共有に関する質疑応答後、過半数の賛成により可決されました。

次に

・令和6年度役員選出に関する提案が行われ、満場一致で承認されました。

最後に

・令和6年度事業計画（案）、予算（案）が提案され、行事や会議回数、役員数に関する削減、本部に対して意見提出するための手段に関する質疑応答後、過半数の賛成により可決されました。

特集 ～令和5年度 定期総会 概要～

令和6年度 事業計画（取組方針）

I. 現状の最重要課題

新型コロナウィルス感染症が5類感染症に移行し、従来の生活環境を取り戻しつつあるものの、加入会員の高齢化と現役世代の加入率の低さにより構成会員の高齢化率の上昇に歯止めがかからず、退会会員数の増加も加わって、存続危機に直面している“組”的数が急速に拡大している。

II. 課題解決に向けた取組

- 自治会組織等検討委員会で議論された「今後の自治会のあるべき姿」に関する提言を基に会員の意向を反映させ、「あるべき姿」の実現に向けた具体的な活動の準備を始める。
- 組役員と連携して会員名簿を整備（最新化）する。
- 本部と組の情報交換を密にし、組の課題共有と解決支援、近隣情報共有による未加入世帯の加入促進につなげる。

III. 本年度の重点活動

防災・防犯にみんなで協力し合い、高齢者や働く世代、子どもたちが楽しく集う明るい街“松葉町”を目指して

1. 防災・防犯活動

- ①自主防災（自助・共助）意識の高揚（実践的な防災訓練等）
- ②防災器具・備品の整備充実
- ③防犯意識の啓発（防災情報の発信、防犯カメラの設置検討等）

2. 会員の生活を守り、住みよい街づくりをめざす活動

- ①交通不安全箇所の抽出と改善促進（地区社協主催街並み点検との連携等）

②町内美化の推進（ゴミ置き場の清掃活動等）

③福祉厚生の推進（敬老事業の継続、新生児祝い制度のPR等）

④笑顔あふれる街づくり（あいさつ標語の活用等）

⑤地域の絆づくり（ひまわり公園の維持管理等）

3. 会員同士の親睦を図る活動

- ①松葉町の連帯感強化を支援する納涼大会の企画検討実施

- ②各組の連帯感強化を支援するレクリエーションの企画検討・開催

IV. 重点活動推進を支える取組

- 資源回収の収益拡大による活動資金の補填
- 広報紙等を通じた本部活動内容の見える化継続
- デジタルメディアの活用による全員参加の自治会活動環境づくり
- 関連団体への支援強化による自治会活動の充実
- 公民館行事への積極参画による近隣地域との連携強化

令和6年度 松葉町自治会役員名簿（本部）

役職	氏名	組
会長	馬場 吉博	4
副会長	清水 陽子	11
副会長	松本 賴和	4
総務部長	岩佐 健	11
会計	木林 寿康	13
会計	片平 正美	23
監事	北村 一美	21
監事	柳原 由記子	11
広報部長	磯崎 常明	19
体育部長	金 慶一	3
文化部長	松本 栄策	17
情報伝部長	前田 宗幸	5
福祉厚生部長	天明 文恒	14
防犯防災部長	清水 信夫	16
環境整備部長	高橋 啓太	7
会館管理部長	郡家 和之	3

令和6年度事業計画 推進にあたり

そして、本部としては、「組役員、本部役員の負担軽減」問題とともに、その裏にある「組問題」についても深掘りし検討を進めたいと考えます。

「防災意識の高揚」をはかる
　今年度の事業計画の重点活動の
トップに「防犯・防災活動」を掲げ
ました。

登半島地震は大きな被害をもたらしました。日経新聞によれば震度7の大地震は、阪神淡路大震災以降30年間で7回記録されており、ほぼ4年に1回は発生していることになります。いつ発生するか分からぬ、しかしいつ発生してもおかしくない、突然の大災害発生時には、日ごろからの備えとしての「自助」まず自分を守る、そして次に「互助」助け合い、

が重要となります。共助＝助け合いには、隣り近所の「絆（つながり）」づくりが大切で、これには普段から皆さん自身が意識して行動することが求められます。

自治会行事の一つ一つが「絆（つながり）づくり」づくりの一環として行われていると言つても過言ではありません。

また、「絆（つながり）づくり」とすべく「あいさつ運動」の推進にも取り組みます。

今年度の主な行事

- 令和5年度、課題解決のため「自治会組織等検討委員会」が発足し協議が行われ、別掲の「提案」がありました。

「目指すべき自治会の在り方」として「若い人たちが入りたくなる自治会にする」をスローガンとして、提案された7項目のテーマを具現化するため、企画・実行に移す実行委員会を発足させます。

実行委員の公募も計画しております。

「提案を具現化する」ための 実行委員会の発足

令和6年度の、事業計画・重点活動・重点活動推進を支える取り組みは、どれもが大切な項目ですが、私は、自身の最重点項目として次の通り取り組みたいと思います。

會長 馬場 吉博

「自治会組織等検討委員会」からの提案

1 目指すべき自治会の在り方

「若い人たちが入りたくなる自治会にする」

2 検討すべき事項

- (1) 自治会内の相互扶助の仕組みの見える化
 - (2) 自助・共助・公助を含めた災害対策の見える化
 - (3) 若い世代を巻き込む方法
 - (4) 既存団体との協力による強み作り及びその周知
 - (5) 自治会内の人材の掘り起こし
 - (6) 自治会員のメリットの強化
 - (7) 行事等において協力者に参加者から感謝が伝わる仕組み
 - (8) 上記（1）から（7）までの実施に向けた実行委員会の立ち上げ
 - (9) 役員及び本部役員の負担軽減

3月23日	(日)	定期総会
1月12日	(日)	どんど焼き
12月26日	(木)	年末警戒パトロール
12月27日	(金)	ごみと資源の勉強会
11月10日	(日)	秋の町内清掃
11月10日	(日)	陽光台地区住民の集い
11月10日	(日)	敬老事業
10月6日	(日)	秋の自主防災訓練
9月16日	(月)	納涼大会2日目
9月8日	(日)	納涼大会1日目
8月3日	(土)	春の町内清掃
8月4日	(日)	春の自主防災訓練練習会
6月9日	(日)	春の町内清掃
5月26日	(日)	春の町内清掃

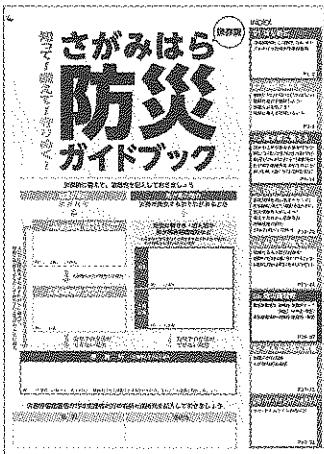
見直そつ 災害時への備え

防犯防災部長 清水 信夫

災害発生時における備えとは、各災害のリスクを想定し、家族・地域を含めた日常生活での備えや行動を用意しておくこととされています。これは各家庭にとどまらず、地域住民の日頃の備えや避難時の適切な行動が基本となります。

そのような災害に強い安心感のある地域社会を創り出すには普段から防犯・防災に关心を持ち、意識を高めておくことが重要なポイントになります。

備えの重要性を理解していくと、具体的に何を用意すればよいのか漠然とした気持ちになるかと思います。そのようなときに参考になる情報が、相模原市の「さがみはら防災ガイドブック」・「ハザードマップ」です。



この冊子を参考に今すぐ始めたい4つのポイントを抜き出してみました。

①災害の種類と想定されるリスクを知る

地震・火災・風水害・土砂災害・降雪・噴火等の自然災害のリスクを把握しましょう。

②避難手順と経路を考える

家の周辺だけでなく、職場や外出先での避難ないしは待機が求められます。外出先での避難行動を思い巡らすだけでも、いざというときの訓練になります。

③情報の入手・連絡方法を確認する

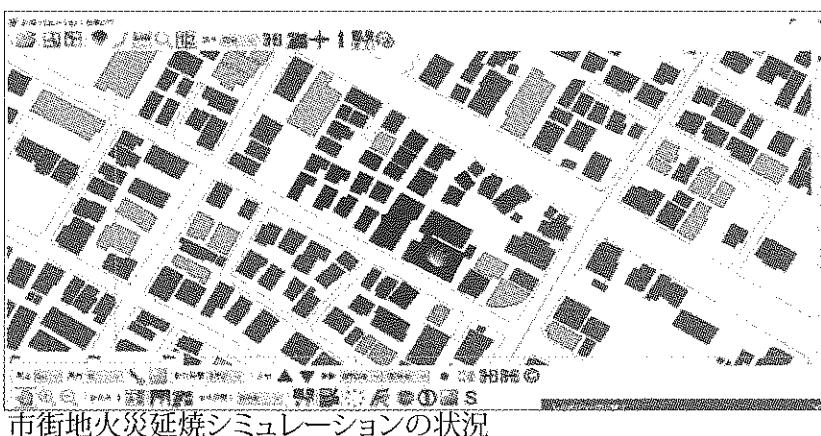
家族間の安否確認だけでなく、適切な情報の入手が避難行動の手助けになるだけでなく、近隣との共助にもつながります。

④住居の耐震対策と備蓄品を備える

家屋の修繕・家具の固定は費用のかかるのですが、発災時の被害を軽減する効果があります。災害の規模が大きくなるほど物流にも影響がありますので、家族が在宅避難できる備蓄品を用意しましょう。

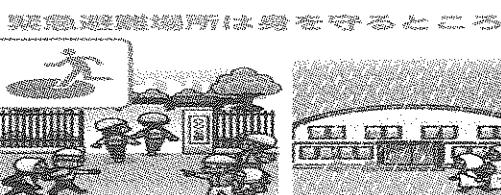
低いのですが、住宅が密集しております。火災延焼のリスクが高いことが、ハザードマップにも描かれています。今回は出火場所・天候や風向きの条件により、どのように延焼が広がるのかを視覚的に把握していただき、防火対策と初期消火の重要性をお伝えします。

なお、9月の防災訓練では、6月の訓練を踏まえて、より適切な行動につながる実践的な訓練を検討しています。ご参加の上、防災対策に役立てていただきたいと願っています。

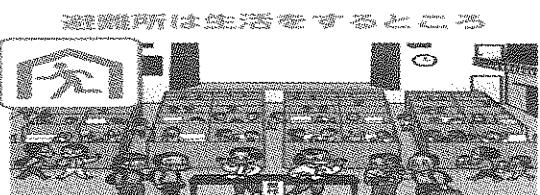


市街地火災延焼シミュレーションの状況

「緊急避難場所」と「避難実施場所」は違います！



地震による火災や洪水、土砂災害などの危険が差し迫っているとき、一時的に身を守るために指定されている場所が「緊急避難場所」です。災害の規模や種類によって3つに分類しています。



災害による危険が去った後、地震や土砂災害などによって自宅が倒壊するなどして住めなくなってしまった人が、新しい生活拠点を見つけるまでの間、生活をするための施設が「避難所」です。

ひまわり公園特集

環境整備部長 高橋 啓太

松葉町住民が「ひまわり公園」の名称を決めたことについていますか？

ひまわり公園は、相模原市立の公園として 2001 年 3 月に開園しました。松葉町の小学生から高齢者まで 30 人余りが集まって、何回も検討を重ねて公園設計や名称を市の公園課と一緒に決めました。相模原市としては「ワークショップ方式」を初めて採用した住民参加型の公園です。当時を振り返る記録が、2001 年 4 月 15 日にテレビ神奈川の「相模原るくあらうんど」で放送されました。いまだインターネット環境があれば YouTube により記録映像を見るることができます。昔を懐かしむ人、初めて知った人、いろいろだと思いますが、ぜひ視聴して「みんなで楽しく、ふれあう、いこいの公園」の憲章の原点を感じて下さい。

「相模原るくあらうんど」リンク先 https://www.youtube.com/watch?v=9VB_3Ki_daw

(「ひまわり公園」のワークショップ方式の記録映像が 5 分過ぎから視聴できます)

スマホで見るなら QR コードから→



ひまわり公園の清掃ボランティアを募集しています！

募集しています！

今でも、地域住民の手でキレイに維持管理されています。主な美化活動は次の 3つとなります。

◆公園清掃ボランティアさん

週 4 回 朝 8 時 30 分(

◆公園花壇の維持管理・植栽・水撒き

※婦人会・育成会により分担

◆各組による輪番清掃

月 2 回、年間合計 24 回

これらの活動を通じて「地域のコミュニティづくり」「絆を深める」ことを目的とっています。

公園清掃ボランティアさんは、開園当初は 60 名余りいましたが高齢化などにより現在は 20 名ほどに減少し、清掃活動は毎日できずに週 4 回に減らしている状況です。

みんなの大切な「ひまわり公園」をキレイに維持するために、公園清掃ボランティアさんを募集しています。

ボランティアに登録して参加したい方、ご興味のある方は、ボランティア委員の松本さんまでご連絡をお願いいたします。

(連絡先)

042-752-5024

編集後記

毎年同じような記事になつてしまいますが、少しでも新しい活動を知つていただけたら良いと思つています。(T・I)



公園をキレイにする方々がいる一方で、タバコのポイ捨てや弁当などのゴミの放置があつて、公園を使う側のマナーが悪いことが苦情として上がっています。

昨年 10 月より相模原市では松葉町内の「ひまわり公園」と「陽光台 3 丁目公園」の 2 つの公園が禁煙化対象となる方々がいる一方で、タバコのポイ捨ては減ることなく目立っています。

「禁煙化」の周知が不十分であったため、公園入口と公園内に「禁煙化の案内」を追加で掲示しました。喫煙される方は、うつかり間違つて吸うことのないようお気をつけ下さい。

公園内が禁煙になつたこと知つていますか？



おやこリトミック

2024年6月24日(月)

こひつじ保育園 保育室

10:00~10:30

<持ち物>

動きやすい服装
飲み物
タオル 等

0~2歳のお子様と保護者様 5名

歌をうたおう
音楽に合わせて体
を動かすよ！

絵本やパネルシアターも
あるよ！！



こひつじ保育園 子育て広場 042-756-4372



講師：本多幸与（ほんだ さちよ） プロフィール

国立音楽大学教育音楽学科幼児教育専攻卒業。

町田文化幼稚園教諭を経て、カワイ音楽教室講師として10年勤める。

1~3歳リトミックレッスン、4~5歳グループレッスン、ピアノ、オカリナレッスンを担当。

1993年~2010年親子音楽遊びの会主催。

親子リトミック、幼児リトミック指導を親子サークル、保育園、教会(桜台恵み平安キリスト教会、京浜キリスト教会・川奈聖書教会)等で行う。また、ハンドベル(袖ヶ浦市 昭和保育園)、

トーンチャイム(相模原市 こひつじ保育園)の指導を行っている。

カルチャーセンター(コミュニティクラブたまがわ)ピアニスト。

桜台恵み平安キリスト教会員。全日本リトミック音楽教育研究会東京支部会員。

ユオーディア会員。ユオーディアアカデミー、ピアノ専科卒業。

ハンドベルグループ「ウエンディ」メンバー。

鍵盤ハーモニカアンサンブルグループ「カレ・コペ」メンバー